

令和7年度 第78回広島県高等学校総合体育大会  
兼 令和7年度 中国高等学校ホッケー選手権大会広島県予選会 実施要項

## 開催の趣旨

広島県高等学校総合体育大会は、学校教育の一環として、生徒に広くスポーツの機会を与え、その力と技及び明朗な精神の高揚をめざし、健康の増進と生徒相互の親睦を図ろうとするものである。

|    |   |
|----|---|
| 主催 | 広島県高等学校体育連盟   |
| 共催 | 広島県教育委員会  |
| 後援 | 広島市教育委員会・(公財)広島県教育事業団・(公財)広島県スポーツ協会・<br>(公財)広島市スポーツ協会 |
| 協賛 | (公財)久保スポーツ振興基金  |
| 主管 | 広島県高体連ホッケー専門部・(一社)広島県ホッケー協会・(一社)広島市ホッケー協会             |

## 1 期日・会場地

- ① 期日 令和7年5月24日(土) 11:00試合開始(予定)
- ② 会場 広域公園第二球技場 広島市安佐南区大塚西5丁目1-1

## 2 参加資格

- ① 選手は、広島県高等学校体育連盟(以下、県高体連)規約第5条に規定する学校に所属する生徒で本競技実施要項により、大会参加資格を得たものに限る。
- ② 年齢は、平成18(2006)年4月2日以降に生まれたものとする。  
ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での同一競技出場は1回限りとする。
- ③ チーム編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- ④ 以下の場合に限り、複数校合同チームの大会参加を認める。
  - ア 部員不足に伴う合同チーム  
県高体連会長の承認により参加を認める。  
詳細は、本連盟が定める「広島県高等学校体育連盟主催大会 部員不足に伴う複数校合同チーム参加規程」と各競技専門部が定める「競技別部員不足に伴う複数校合同チーム参加ガイドライン」による。
  - イ 統廃合対象校による合同チーム(統廃合完了前の2年間に限る)
- ⑤ 転校・転籍後6ヶ月未満のものは同一競技への参加を認めない(外国人留学生もこれに準じる)。ただし、一家転住などやむを得ない場合は、県高体連会長の許可があればこの限りではない。
- ⑥ 出場する選手は、健康上問題がなく保護者が同意し、在学する学校の校長の承認を必要とする。
- ⑦ 各競技専門部の特質により、別に参加資格をもうけることがある。
- ⑧ 参加資格の特例による参加については、広島県高等学校総合体育大会開催基準要項のとおりとする。
- ⑨ 選手は日本ホッケー協会に本年度の「選手登録」をするものとする。

## 3 競技方法

試合はトーナメント戦とする。

## 4 競技規則

2025年度日本ホッケー協会の競技規則による。

## 5 表彰

優勝チームに優勝旗と賞状、準優勝チームに賞状を贈呈する。

## 6 参加申込

- ① 申込書類 出場申込書1部
- ② 申込方法 申込は所定の用紙により大会事務局<6 ③ >宛に申込み。
- ③ 申込先 申込書のデジタルデータを期限までにメールにて送付する。  
また、公印を押した原本を専門部事務局(山陽高校)まで郵送する。  
事務局住所 〒733-8551 広島県広島市西区観音新町4-12-5  
広島山陽学園山陽高等学校内 百崎 充洋 宛  
メールアドレス:t\_momosaki@sanyo.ed.jp
- ④ 申込締切 令和7年4月25日(金) 17:00

## 7 参加上の注意

- ① 出場選手の大会期間中の健康管理及び生徒指導については各学校長の責任において遺漏のないよう処置すること。特に、健康管理、食生活及び交通安全等の指導については、十分留意すること。
- ② 競技場においては会場責任者の指示に従うとともに、競技場を常に清浄に保ち、会場を汚さないこと。
- ③ 各自、原則として「健康保険証」を持参すること。
- ④ 大会中発生した負傷などの医療費、その他の経費は当該高等学校の負担とする。

## 8 参加制限

- ① フリー参加。
- ② 1チームの人員は、監督1名・コーチ1名・選手18名、計20名以内とする。  
(その他として、手当者1名。マネージャーを2名ベンチに置くことも許可する。その場合、ベンチ内の人数は最大23名となる)

## 9 開・閉会式

今年度は、原則行わない。

## 10 その他

「広島県高等学校体育連盟主催大会等における個人情報及び肖像権に関する取扱について」は、参加申込書の提出をもって、承諾をいただいたものとして対応する。